

二
文化十四年四月

三国街道吾妻川渡船の鑑札書替え願い

(A)

乍レ恐以ニ書付奉ニ願上一候

じょうしゃう

おそれながら書きつけをもつてねがいあげたてまつり

上_一荔_{群馬郡北牧村・同郡金井村両村役人惣代組頭}伝兵衛奉_{ニ申上一}候、右両村持渡船御鑑札御書替之儀、「是迄毎年八月

御書替可レ致旨被_ニ仰渡一候ニ付、無ニ遲滞_其時々出府、右御書

替奉ニ願上一來候処、一軀当両村之儀者至而」困窮村方、殊ニ御支

配岩鼻御役所御用向等有レ之、村役人少之村々甚難儀至極仕_{なんともおそれいりたてまつり}

何共奉ニ恐入一候義ニ御座候得共、可ニ相成_一御儀ニ御座候ハ_一、

格別之御慈悲を以、右御鑑札之義者、「五ヶ年季書替被_ニ仰付_一

被_ニ成下置一候様、偏ニ奉ニ願上一候、若又、「右願之趣御聞済_二

あいなりがたき相成_ニ御趣意ニ御座候ハ_一、当村々_一御支配御役所江相顧、

右御役所_一當_一御役所様江御達_一御座候時々、御書替被_ニ成下置一候様仕度、此段幾重ニモ」奉ニ願上一候、以上

吉川永左衛門御代官所

上_一荔_{群馬郡}

北牧村

金井村

両村役人惣代

右北牧村

文化十四丑年四月三日

組頭

川船

御役所